

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

## 京急行バス

## 「バス停屋根」調査 説明を受ける

11月15日、高輪にある京浜急行バス株式会社に行き、10月末に届いたバス停留所調査の報告の説明を受けました。対応した柏村さん（総務部課長代理）と懇談も交えながら1時間弱話し合いました。報告します。



バス停屋根の設置が可能なところは3カ所

京急バスの調査報告にはバス停屋根の設置可能なところは3カ所としています（先週号で報告）。①NTT大森（歩道幅4.5m）、②しながわ区民公園下り（3.75m）、

③しながわ区民公園上り（4m）、ここは、歩道の幅が4m前後と一定の広さが確保されている所ですが、それを確認して、設置工事まではどのようなプロセスになるのか、時期についても聞きました。京急は、「設置可能としたものの設備投資費用がかかるので、乗降客

数はどうかかなどのチェックが必要。昨年、乗降客調査をしたのでそのデータを見て必要性について議論する」といいました。

是非 チェックをして検討してほしいものです。また、その結果を知ら

せていただきたいとお願いをすると了解してくれました。

### 歩道幅が3m以下でも屋根がついている立会川バス停

国道15号沿いに立会川バス停があります。このバス停は、3メートル以下の歩道上に立っています。以前訪問したとき、後背地が3.5mないと屋根はつけられないといっていましたので、この点を確認しました。京急の説明は、「設置基準が以前と同じかは調べないとわからない。管理者(区)が、幅員は足りなくてもいいといえれば設置は可能だ」といいました。歩道幅がないからダメだと一蹴されるのではないことがわかりましたので、区にも働きかける必要があります。

### 南大井文化センターバス停前にマンホールバス停の移動は可能

もうひとつ確認したことは、南大井文化センターバス停下の前にはマンホールがあります。以前の訪問では、このマンホールがあるので屋根の設備工事は難しいような話でした。

今回、あらためてその確認をする、後背地に住んでいる方などの了解があれば、バス停を移動させるのは可能だということでした。また、移動の範囲は、地番が変わらなければということで、数メートル程度の移動ということです。これも、屋根設置が可能な話です。

### 公共交通機関の整備はこれからの時代 とりわけ重要

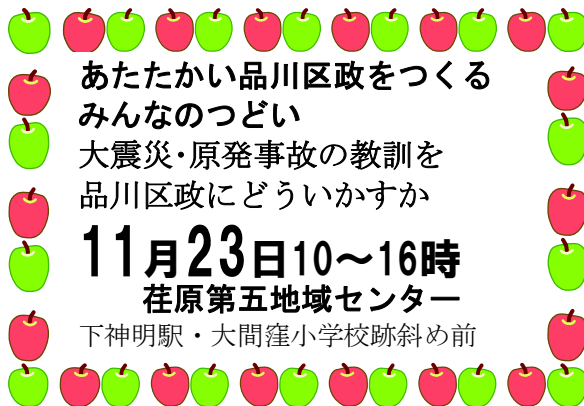
地球温暖化防止の問題や大

と考えているようです。

気汚染防止上、排気ガスなどを出さないことが重要と同時に、高齢者や、社会的弱者が気軽に外出できる優しいまちづくりの点でも、公共交通機関の整備は大事です。

そこで、京急には交通機関としての役割をさらに発揮してもらいたいと思います。

対応した方は、以前、営業所に勤務していたので、利用者をもっとバスの運行の情報を求めているので、その仕組みをつくることは今後の課題



あたたかい品川区政をつくる  
みんなのつどい  
大震災・原発事故の教訓を  
品川区政にどうかすか  
**11月23日10~16時**  
荏原第五地域センター  
下神明駅・大間窪小学校跡斜め前

### 訂正とお詫び

先週号のタイトルと文中の文字「幅員」が間違っていましたので訂正しお詫びします。

### 生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽にご相談ください  
連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523